

あべともこニュース

号外
立憲民主
RIKKEN MINSHU

ウクライナの人々が、「恐怖と欠乏から免かれる」ように

◆停戦に向け、和平交渉のテーブルをロシアのウクライナへの軍事侵攻から、10日以上が経過。民間人だけで2千人超（2日付）、27人の子どもが死亡したとの発表もあり、日々被害は深刻となっており、ロシアは攻撃を即時停止すべきです。

この間、3度の停戦交渉が行われましたが、成果は見えず。住民避難のための「人道回廊」も、戦闘がとまらず、ほとんど避難が進みません、プーチン大統領は、ウクライナの非武装化、中立化、ウクライナ南部の主権承認などを要求。一方ウクライナ側は、即時停戦とロシア軍撤退を求めています。交渉は難航。
2日、国連総会はロシアへの即時撤退を求める決議を141か国の賛成で採択しましたが、中国を含め25か国は棄権、無投票も12か国。
10日に、トルコで外相会談が開催とのこと。日本もあらゆる外交努力を駆使して、攻撃を中止させねばなりません。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川12区（藤沢市・寒川町）
当選8回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともこ子どもクリニック（湘南台）理事長
現在、厚生労働委員会・沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長、
原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ
公式Twitter
@abe_tomoko

https://twitter.com/abe_tomoko



あべともこ事務所
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこ後援会入会及び、ボランティアスタッフ募集中！

【Information】:下記のQRコードより、
国連UNHCRを通じて寄付ができます。



ウクライナ緊急事態

出典:国連UNHCR HPより

◆核兵器使用は、断じて許されない
4日未明、ウクライナ南東部に位置するザポリージャ原発がロシア軍に砲撃され、稼働を停止していた1号機と訓練棟で火災が発生。仮に爆発していたらチェルノブイリの10倍の影響が生じ、大惨事。原発の危険性が再認識されました。さらに、ロシアは広島・長崎の約1500倍の威力を持つ核弾頭ミサイル等を保有するとされており、戦略核の配備も示唆しています。

2021年1月、核兵器を「非人道的で違法」とした「核兵器禁止条約」が発効。現在59か国が批准しているにも関わらず、日本は唯一の戦争被爆国でありながら、米国の核抑止力、“核の傘”の下にあり、これを批准せず、オプザバー参加すらしていません。米国の核共
有論は、以ての外です。

◆ロシア軍のウクライナ侵攻の状況
● 制圧された地域

出典:読売新聞 3/5「原発攻撃のロシア「ウクライナ政府が人工的なヒステリー」…中国は異例の「懸念」表明」

◆ウクライナ難民支援のために
2月25日、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）は、ウクライナ難民、最大400万人に備えた緊急対応計画があると発表。既に、隣国ポーランドでは、約100万人を受け入れ（8日付）、世界各国の支援の輪が急速に広まっています。
立憲民主党は、ウクライナ難民を日本で受け入れるよう提案し、政府も取り組みを開始する方針です。また党として、5日からウクライナ難民支援のための募金活動呼びかけ、6日に実施した12区総支部藤沢駅リエール前の活動では、総額53,636円の募金をいただきました。お預かりした募金は、責任を持って国連UNHCRにお届けいたします。
「人道への罪」として戦争を許さない活動を続けます。